

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	野生鳥獣相談事業	事業コード 1183
------------	----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 自然環境の保全	3101
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 鯖江ならではのものづくり	分類(小) 産業活性		711

PLAN(計画)	部署名	農林政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	野生鳥獣に関する相談				
	概要	野生鳥獣の保護や苦情、相談に応じ、必要な対処をする。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 電話での傷病鳥獣や野生動物についての相談を受け、アドバイスを行い、必要に応じて鳥獣保護員の要請等を行う。		

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業実施率			%	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	100	100	100		
	計算根拠			対応活動数/相談受付数	達成率(%)	100	100	100		
					ランク	A	A	A		
				実数値	235/235	291/291	394/394			
タイプ	会計	※ゼロ予算			事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	※ゼロ予算			事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	※ゼロ予算			事業要員	※所要時間				
【単位:千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	0	0	0						
	決算額	0	0							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	自然環境保護の高まりから、傷病鳥獣の保護に関する相談があり市民ニーズは十分に あると考える。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	傷病鳥獣保護に関しては、行政が関与し適切なアドバイスを行う必要がある。生活 環境被害については市民の生活環境を守るために相談に応じる必要はあるが、 個人所有地内のことや個人間のトラブルについて関与すべきではないと考える。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課	環境課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	事業名	自然保護事業、生活環境被害相談	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>		根拠	鳥獣保護法により、適切なアドバイス、処理が必要である。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 市民の鳥獣被害相談や傷病鳥獣の保護等に関する相談 に対し対応。 野生鳥獣と共存できるような知識の普及を行う。	平成28年度計画 市民の鳥獣被害相談や傷病鳥獣の保護等に関する相談 に対し対応。 野生鳥獣と共存できるような知識の普及を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> <th>H27(2015)</th> <th>H28(2016)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)														
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施															

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	畜犬登録事業	事業コード
		1465

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 自然環境の保全	3101
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	狂犬病予防法に基づく、飼犬の登録・予防注射の徹底を図る。				
	概要	飼犬登録および予防注射の啓発を実施する。				
	法令根拠	狂犬病予防法				
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	福井県獣医師会に事務の一部を委託済み。H24年度は、提案型市民主役事業により狂犬病予防集合注射業務を委託して実施。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	畜犬登録に関する啓発（広報掲載）		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	予防注射の実施率		%	目標値	80	80	80	80	80
				実績値	81.1	81.0	80.8		
	計算根拠	予防注射件数/登録数		達成率(%)	101.3	101.2	101.0		
				ランク	A	A	A		
実数値				1632/2010	1706/2106	1765/2184			
タイプ	会計	一般会計		事業要員		0.1			
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間					

【単位：千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	1,197	1,238	1,350			
	決算額	1,152	1,183				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	公衆衛生の向上および公共の福祉増進を図るために必要不可欠である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	現行法上、飼犬登録は市町村長経由とされている。予防注射については、法令上の定めはないが、接種率向上のため、飼犬登録と合わせて実施している。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要最低限のコストで対応している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="その他"/>	根拠	手数料を値上げする。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	現在の獣医師会での予防注射・登録および市での登録がベストであるため。なお、H24年度は予防注射補助業務を一般社団法人「ふくい動物愛護管理支援センター協会」に委託し、成果の向上に努める。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 畜犬登録・予防注射等に関する広報を含めた業務の実施。	平成28年度計画 畜犬登録・予防注射等に関する広報を含めた業務の実施。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	可能	可能	可能	可能	不可能	
実施状況	実施	実施	実施	実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	一般環境監視調査事業	事業コード 1582
------------	------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 自然環境の保全	3101
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	1973	終了年度	9999
	目的	環境監視を継続して実施することにより、公害の未然防止に努め、自然環境の保全を図る。				
	概要	毎年作成する環境監視測定計画に基づき、大気・水質・騒音・振動について測定・分析を行い、環境の状況の把握に努め、鯖江の豊かな自然と人との共生できる環境の維持に努める。				
	法令根拠	鯖江市公害防止条例				
	実施形態	現在	民間等委託（一部） 分析業務については、民間に委託して実施する。			

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	測定箇所数	箇所	目標値		57	57	57	64	64
			実績値		58	58	64		
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	延べ測定項目数	項目	目標値		60	60	60	60	60
			実績値		60	60	60		
	計算根拠	延べ測定項目箇所数(実績値) / 延べ測定項目箇所数(計画値)	達成率(%)		100	100	100		
			ランク		A	A	A		
実数値				60/60	60/60	60/60			
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業費	区分	【単位:千円】					補助金等名称		
		H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)			
		予算額	9,936	10,337	10,726				
決算額	9,510	10,110							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	身近な環境の監視および生活環境の保全是、市民のニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	環境問題は市民への影響が大きいため、条例制定、立入権を行使し得る市が行うべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	県域での環境監視	
			根拠	市域での細かな監視が必要である。	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	必要最低限のコストで対応している。		
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	県からの委託項目については、現在委託金を受けて実施しているが、補助制度等はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	調査結果を公表することにより、市民および事業者の環境保全意識が向上し、環境保全活動を促進できる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	調査結果の検証をしつつ、継続して調査を実施する。	平成28年度計画	調査結果の検証をしつつ、継続して調査を実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	河川環境保全活動推進事業	事業コード	1616
------------	--------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 自然環境の保全	3101
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2001	終了年度	9999
	目的	河川等の美化、愛護思想の普及、意識の高揚活動の実践に寄与する。				
	概要	「日野川を清く美しくする会」が実施する河川等の美化、愛護活動事業に対する補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	団体の事務局を環境課が行っている。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	会報の発行回数		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	河川清掃の実施		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	計算根拠			達成率(%)	100	100	100		
				ランク	A	A	A		
			実数値	1/1	1/1	1/1			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.6			
	事業タイプ	補助(県)事業			臨時・嘱託				
	経費区分	補助費等			※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	1,200	1,176	1,200			河川等美化愛護活動補助金		
	決算額	1,200	1,176						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	日野川およびその支流の河川は、環境の変化(汚れや生態系)を身近に感じることが できる空間であり、市民の関心が高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	日野川およびその支流の河川美化は、市民全体で取り組む事業であるため、市が その先導的な役割を担う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	各活動は最低限の費用で運営しているため、削減の余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現在、県の補助制度を活用		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	地域住民の環境保全意識の向上のために、可能な限りの成果を上げている。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	自然環境保全意識の高揚を図るため、環境美化活動や自然愛護活動を継続して実施する。	平成28年度計画	自然環境保全意識の高揚を図るため、環境美化活動や自然愛護活動を継続して実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	生活排水路等環境美化事業	事業コード 1807
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 自然環境の保全	3101
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	生活環境、公衆衛生、環境美化の向上を図る。				
	概要	町内会が実施した排水路の清掃後の土砂・泥等の回収処分等を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（一部） 泥回収等の業務を業者に委託している。			
	内容					

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	対応率			%	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	100	100	100		
	計算根拠 土泥等回収実施件数/土泥等回収要望件数				達成率(%)	100	100	100		
					ランク	A	A	A		
実数値					56/56	75/75	112/112			
タイプ	会計	一般会計			事業要員		正規職員			0.1
	事業タイプ	単独事業					臨時・嘱託			
	経費区分	物件費					※所要時間			
【単位:千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	10,000	10,000	9,000						
	決算額	4,368	3,653							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	各町内からの要望に沿って実施しているので市民ニーズは十分ある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	側溝の泥等は公共施設からの一般廃棄物であり市が処理処分するのが妥当である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	泥の処分や暗渠清掃といった部分は現在行っている専門的技術を保持している業者に委託する必要があり、これまでの需要実績を考慮してもコスト削減は難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	公共性の高い事業であり、受益者負担等の財源確保は困難である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	本事業は入札により委託業者・価格を決定しており、これ以上の成果向上は困難である。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	町内清掃・暗渠清掃から発生した土砂・泥等の回収処分を行う。	平成28年度計画	町内清掃・暗渠清掃から発生した土砂・泥等の回収処分を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	日野川クリーンアップ作戦	事業コード 2946
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 自然環境の保全	3101
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	春を迎える日野川堤防、河川敷には、上流からのゴミ等が散乱しており、河川的美観を損ねていることから、市民の憩いの場として気持ちよく利用していただくため、毎年3月に町内会で実施される「市民クリーンデー」に併せて、市職員が率先してゴミ等の回収作業を実践し、日野川的美観を回復し、市民との協働による環境まちづくりに寄与する。				
	概要	市職員および関係行政機関の職員に参加協力を呼びかけ、日野川の白鬼女橋から石田橋の区間におけるゴミの回収を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 ボランティアによる清掃美化活動への参加・協力を市職員、事業所等に呼びかけて実施する。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	参加回数		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	参加人数		人	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	299	186	155		
	計算根拠			達成率(%)	299	186	155		
				ランク	A	A	A		
		実数値	299/100	186/100	135/100				
タイプ	会計	※ゼロ予算		事業要員		正規職員			
	事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	※ゼロ予算		事業要員		※所要時間			
				【単位:千円】					
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	0	0	0					
	決算額	0	0						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	河川への不法投棄物などが、美観を損ねていることから、市民の環境美化活動に併せて、市職員がボランティアで実施する	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	不法投棄物の処理は、監視と併せて行政機関が実施すべき	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	予算なし		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	必要なし		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ボランティア活動により十分成果がある。		
		根拠			

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	市民との協働による環境美化活動を実施する。		平成28年度計画

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	水・人・生きものが共感できる里づくり事業	事業コード 3127
------------	----------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 自然環境の保全	3101
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	市と地域住民が中心となり許佐羅江清水を地域の宝として将来的にわたり保全し、県域絶滅危惧Ⅰ類指定の希少種であるトミヨをこの清水に呼戻し、自然保護意識の醸成と自然環境保全活動の活性化を図る。				
	概要	地元住民等が中心となってトミヨの飼育管理体制等を整えるための「地域協議会」設立およびトミヨ見学のバスツアーを開催する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	「地域協議会」を開催し、トミヨが生息できる許佐羅江清水の管理を協議する。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	許佐羅江清水の水質検査回数		回	目標値		2	2	2	2
				実績値		2	2		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	湧水の里復活プロジェクトワーキング会議開催回数		回	目標値		1	2	2	2
				実績値		1	9		
	計算根拠			達成率(%)		100	450		
				ランク		A	A		
		実数値							
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			
事業費	【単位:千円】								
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	200	182	125					
	決算額	114	27						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市との連携でこのプロジェクトの実行が望まれている	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	住民との連携で行うプロジェクトで、市が事務局を担う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	地元と清水の保全のあり方について協議中であり、必要最小限の予算で事業を実施している。		
		根拠	地元と清水のあり方について協議中である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	地元と清水のあり方について協議中である。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	湧水の里復活プロジェクトワーキング会議を開催し、地域住民や環境団体と市が連携して一体的に事業を展開する。なお、諸条件等を地元と協議した結果、対象を許佐羅江清水に絞って、事業を展開する。	平成28年度計画	湧水の里復活プロジェクトワーキング会議を開催し、地域住民や環境団体と市が連携して一体的に事業を展開する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	水と自然と歴史文化に出会える郷づくり事業	事業コード 3216
------------	----------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 自然環境の保全	3101
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2014	終了年度	9999
	目的	生物多様性の保全に配慮しつつ、地域の特性や環境資源の特徴を生かした自然環境の保全を目指し、各地域住民や団体と市が連携して、活動を展開することで、各地域の環境資源を活かした特色ある環境保護活動の推進を図る。				
	概要	「ふくいおいしい水」に認定された5つの清水の特徴などについて、水質検査を継続すると共に、各清水を守る団体等と連携し、各清水の水質の特徴や地域の歴史・文化資源などを盛り込んだ湧水カラーマップを作成して、湧水をPRする。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託（一部）				
内容	湧水カラーマップ作成および湧水PRについては民間に委託する。					

DO(実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	水質分析検査(5箇所)		回	目標値			10	10	10	
				実績値			36			
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	水質基準の順守		%	目標値			100	100	100	
				実績値			72			
	計算根拠	水質分析検査箇所数×水質基準値内回数/水質分析検査箇所数×検査回数			達成率(%)			72		
					ランク			C		
実数値										
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			0.2	
	事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員		※所要時間			0	
【単位:千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額		804	766						
	決算額		577							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	清水めぐりおよび湧水の飲用に関する市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	不特定多数の者が湧水を飲用するため水質分析検査は市が行うべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠	ふくいのおいしい水認定制度は競合するものではなく相乗効果をねらいとするものである。		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠		環境保全業務以外にはない。			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text"/>	根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助事業がないため、単独事業で実施する以外ない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ふくいのおいしい水認定制度およびカラーマップを活用することで市内外にPRできる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	「ふくいおいしい水」に認定された5つの清水について、市民が安心して飲用できるよう、水質検査を実施し、良好な水質を維持する。また、県が作成したカラーマップを活用して、湧水をPRする。		平成28年度計画 「ふくいおいしい水」に認定された5つの清水について、市民が安心して飲用できるよう、水質検査を実施し、良好な水質を維持する。また、県が作成したカラーマップを活用して、湧水をPRする。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="0"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	事業所立入環境調査事業	事業コード	1588
------------	-------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3102
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	公害の防止	

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	1973	終了年度	9999
	目的	環境監視を継続して実施することにより、公害防止の未然防止を図る。				
	概要	公害の発生源となるおそれがある工場・事業場に対して、環境保全協定や条例の規定に基づき、年2～4回程度、立入調査を実施し、違反工場等には改善を求めるとともに、事業所の公害対策状況を把握し、公害防止意識の徹底に努める。				
	法令根拠	鯖江市公害防止条例、環境保全協定				
	実施形態	現在	市直営			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	立入調査事業場数	事業場	目標値		40	40	40	34	34
			実績値		38	38	37		
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	規制基準達成率	%	目標値		100	100	100	100	100
			実績値		98.9	96.3	96.3		
			達成率(%)		98.9	96.3	96.3		
			ランク		A	A	A		
計算根拠	規制基準適合工場数/(保全協定工場+市条例工場)			実数値	91/92	79/82	78/81		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.2			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間				
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	4,434	4,200	4,150					
	決算額	3,891	3,971						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	環境汚染物質排出事業所の監視は、生活環境を守るうえで住民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	条例の制定、立入権を行使し得る市が実施すべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	対象事業所の違反率等を考慮し、必要最低限の予算で調査を実施している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助金・交付金制度等はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	調査結果を公表することで、市民および事業者の環境保全に対する意識が向上し、環境保全活動が促進される。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	前年度までの調査結果を考慮して定期的に立入調査を実施する。	平成28年度計画	廃業した事業所を除き、前年度までの調査結果を考慮して定期的に立入調査を実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	地下水汚染対策事業	事業コード 1595
------------	-----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 公害の防止	3102
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	1997	終了年度	9999
	目的	地下水揚水処理施設整備事業の効果を測定する。				
	概要	地下水汚染区域および周辺の井戸において、年2回～4回定期的にモニタリング調査を実施し、ガスクロマトグラフ質量分析計(GS-MS)により有機塩素系化合物の分析を行い、継続して汚染状況の監視に努める。				
	法令根拠	水質汚濁防止法				
	実施形態	現在	市直営	地下水に含まれる汚染物質の濃度を低減するため、水質の浄化を行うとともに、水質調査を実施し、住民への周知に努める。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	測定箇所数		箇所	目標値	63	63	60	60	60
				実績値	63	60	60		
	計算根拠	測定箇所数(実績値)÷測定箇所数(計画値)		達成率(%)	100	95.2	100		
				ランク	A	A	A		
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.2			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託	0.5			
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	6,574	5,589	5,112					
	決算額	6,505	5,589						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地下水の浄化および保全是市民のニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	地下水汚染問題は、住民への影響が大きく、条例制定、立入権を行使し得る市が 行うべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	水質分析を委託した場合には、多大な費用がかかるため、直営で分析調査を行う ことによりコストの低減をしている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助金・交付金制度等はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	調査結果を公表することにより、飲用に利用している市民の健康・安全を確保で きる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 地下水汚染がある区域を中心に定期的なモニタリング 調査を実施する。	平成28年度計画 地下水汚染がある区域を中心に定期的なモニタリング 調査を実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>					
年度		H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
取組選択		不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況		未実施	未実施	未実施	未実施	

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	騒音・振動・悪臭調査事業	事業コード 1599
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 公害の防止	3102
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	1973	終了年度	9999
	目的	環境監視を継続して実施することにより、公害の未然防止を図る。				
	概要	毎年作成する「環境監視測定計画」に基づき、市内の主要道路を中心に自動車騒音・振動の測定を行うとともに、悪臭を発生するおそれがある事業所について対象となる悪臭物質の測定・分析を行い、改善指導等を実施する。				
	法令根拠	騒音規制法、振動規制法				
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	関係機関への許可申請については市が行い、測定調査については、委託して実施する。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		※設定困難		目標値						
				実績値						
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		延べ測定地点数（騒音12+振動6+悪臭3）	箇所	目標値	21	21	21	21	21	
				実績値	21	21	21			
		計算根拠 延べ測定地点数（実績値）／延べ測定地点数（計画値）		達成率（%）	100	100	100			
				ランク	A	A	A			
			実数値	21/21	21/21	21/21				
	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託					
	経費区分	物件費			※所要時間					
		【単位：千円】								
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	2,453	2,419	2,369						
	決算額	2,244	2,222							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	身近な環境の監視および環境保全は市民のニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民の生活、健康、不安などを解消するうえで、監視指導する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	最低限のコストで実施している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助制度等はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	調査結果を公表することにより、市民および事業者の環境保全に対する意識が向 上し、保全活動の促進につながる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	市内の主要道路を中心に自動車騒音・振動の行うとともに、悪臭を発生するおそれがある事業所について悪臭の調査を実施する。	平成28年度計画	市内の主要道路を中心に自動車騒音・振動の行うとともに、悪臭を発生するおそれがある事業所について悪臭の調査を実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	地下水揚水処理施設整備事業	事業コード 1607
------------	---------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 公害の防止	3102
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	1995	終了年度	9999
	目的	地下水から環境汚染物質を減少させ、原水濃度が環境基準以下になるまで、地下水を連続浄化する。				
	概要	市内の地下水汚染区域内で、地下水に含まれる汚染物質濃度が高い区域において、地下水を連続揚水し、汚染物質であるトリクロロエチレンやテトラクロロエチレンを大気と接触させることにより、地下水の汚染除去を促進する設備を設けており、当該施設のメンテナンスや設備の更新等を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	地下水は、重要な水資源であり、市内の地下水保全は市が行う必要がある。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		地下水揚水処理施設整備数	箇所	目標値	3	2	2	2	2	
				実績値	2	2	2			
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		浄化施設稼働による処理水濃度の水質検査における環境基準達成	回	目標値	28	24	24	24	24	
				実績値	24	24	14			
		計算根拠	処理水濃度が環境基準を達成した回数/全測定回数	達成率(%)	85.7	91.7	58.3			
				ランク	B	B	C			
	実数値				22/24	14/24				
	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託					
	経費区分	普通建設事業費		事業要員	※所要時間					
	【単位:千円】									
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	3,480	1,750	1,900						
	決算額	3,466	1,750							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地下水の水質向上は重要であり、市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	地下水は市民全体の資源であり、地下水保全是市が行うべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要最低限のコストで行っている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	補助制度等はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	施設を整備し、浄化率を維持することにより、地下水の水質の早期改善が可能である。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 2 処理施設において常に維持管理や整備を行い、連続稼働を維持する。	平成28年度計画 2 処理施設において常に維持管理や整備を行い、連続稼働を維持する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	民間建築物吹付けアスベスト調査補助事業	事業コード 2719
------------	---------------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 公害の防止	3102
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	建築営繕課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	鯖江市内に存する民間建築物について吹付けアスベストの使用実態を把握し、アスベストによる被害の未然防止を図るため、アスベスト含有の有無等に係る調査に対して補助金の交付をする。				
	概要	吹付けアスベストが施工されている建築物の所有者が、分析機関でJISA1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」または同等以上の制度を有する分析方法で実施した費用から消費税および地方消費税額を差し引いた経費を補助する。				
	法令 根拠	大気汚染防止法、労働安全衛生法				
	実施 形態	現在	補助金等交付			
	内容	市直接実施				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報さばえでの周知回数		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	調査棟数		棟	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	7	9		
	計算 根拠			達成率 (%)	100	350	450		
				ランク	A	A	A		
実数値									
タイ プ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			
	事業タイプ	交付金事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	補助費等		事業要員		※所要時間 10			
【単位:千円】									
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	500	548	500			社会資本整備総合交付金		
	決算額	390	548						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	H22年度からの新規事業であり、100%補助の調査業務のため、需要があると予測する。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	アスベスト被害を減らし、安全な材料が使用されているか確認することは行政の責務である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	市の財政負担はなし。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	100%国庫補助事業		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	事業内容の周知が重要と考える。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 民間建築物の吹付けアスベスト使用実態調査を支援する。	平成28年度計画 広報さばえで市民に対し、吹付けアスベスト使用実態調査の支援内容について情報を提供する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	不法投棄防止対策事業	事業コード	1574
------------	------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3103
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進	

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	不法投棄の根絶				
	概要	不法投棄の根絶のため、パトロールを実施するとともに、広報のほか看板を設置して、不法投棄防止の意識啓発に努める。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	市広報・不法投棄防止の看板作成委託				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	不法投棄の根絶のためのパトロール回数		回	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	5	6	6		
	不法投棄の根絶のための啓発看板設置数		個	目標値	15	15	15	15	15
				実績値	42	37	40		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	不法投棄の処理件数		件以下	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	53	48	65		
	計算根拠			達成率(%)	188.7	208.3	153.8		
				ランク	A	A	A		
				実数値	100/53	100/48	100/65		
	タイプ	会計	一般会計		事業委員		正規職員		0.1
事業タイプ		単独事業		事業委員		臨時・嘱託			
経費区分		物件費		事業委員		※所要時間			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	98	142	160					
	決算額	91	142						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	不法投棄はされるべきでない。事前に防止するための啓発は必要。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	啓発は市が積極的に行う必要あり。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要最低限のコストで対応している。		
		根拠	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	仮に、ごみの有料化を導入しても、当該財源を本事業に使用することは不適當である。

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>	
	平成27年度取組み	不法投棄防止に関する広報および看板作成、監視カメラの活用により、まち美化を推進する。		平成28年度計画	不法投棄防止に関する広報および看板作成、監視カメラの活用により、まち美化を推進する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	廃棄物分別啓発事業	事業コード	1579
------------	-----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3103
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進	

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	2015
	目的	市民の一般廃棄物分別排出の徹底を図る。				
	概要	ごみの分別表を全戸に配布して、分別徹底を図るとともに、広報やホームページを活用して、ごみの資源化意識の向上に努める。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	一般廃棄物分別排出表の全戸配布 (年1回)				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	一般廃棄物分別排出表の全戸配布 (年1回)		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	資源化率		%	目標値	23	24	25	17	19
				実績値	16.7	15.9	14.9		
	計算根拠	総資源化量/ごみ総排出量		達成率(%)	72.6	66.3	59.6		
				ランク	C	C	C		
			実数値	4161/24970	3909/24589	3612/24282			
			目標値						
			実績値						
			達成率(%)						
			ランク	C	C	C			
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間				

【単位:千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	544	448	470			
	決算額	477	437				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	平成4年度から実施している分別収集はごみの減量化・資源化に大きく寄与しており、市民ニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	家庭からの一般廃棄物の処理は市町村の業務であり妥当である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要最低限のコストで対応している。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="受益者負担"/>	根拠	ごみ有料化による制度改革も考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>		根拠	ごみの有料化による経済的動機付けにより、分別のさらなる徹底が期待できるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="統合"/>
	平成27年度取組み	市民にわかりやすいデザインに心がけて「家庭ごみの分け方・出し方」を作成し、市内全戸に配布する。	平成28年度計画	製品プラスチックの資源化制度導入について、市民にわかりやすいデザインに心がけて「家庭ごみの分け方・出し方」を作成し、市内全戸に配布する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能		
実施状況	未実施	未実施	実施	実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	一般廃棄物収集運搬適正処理事業	事業コード 1587
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 循環型社会の推進	3103
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、家庭からごみステーションに排出されたごみの収集・運搬等を実施し、一般廃棄物の適正処理を行う。				
	概要	家庭用一般廃棄物【燃えるごみ、燃えないごみ、資源物(空き缶他10種)、有害物(乾電池他2種)】を収集する。				
	法令根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	啓発：市 収集業務：委託				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	ごみ収集日数(不燃ごみ・資源物)		日	目標値	190	190	190	190	190
				実績値	190	190	190		
	ごみ収集日数(可燃ごみ)		日	目標値	205	205	205	205	205
				実績値	205	205	205		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	1人1日当たりごみ排出量		g/人・日	目標値	940	920	900	936	900
				実績値	1001	979	965		
計算根拠	ごみ総排出量/鯖江市人口(外国人除く)/当該年度の日数		達成率(%)	93.9	94.0	93.3			
			ランク	B	B	B			
			実数値	24883t/68080/365	24358 t /68128/365	24023/68225/365			
会計	一般会計		事業委員	正規職員	0.1				
事業タイプ	単独事業		事業委員	臨時・嘱託					
経費区分	物件費		事業委員	※所要時間					
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	210,000	203,000	210,000					
	決算額	72,590	189,762						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ごみ収集事業は市民生活上必須の事業。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等により、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要最低限のコストで対応している。なお、収集単価については、経済変動を踏 まえ、見直す必要がある。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法ありますか。 <input type="text" value="受益者負担"/>	根拠	ごみ有料化による制度改革も考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の 策定、実施状況によってである。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ごみの有料化により、ごみの減量化が期待できるが、導入の検討は、ごみ処理基 本計画の策定、実施状況によってである。			

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>	
	平成27年度取組み	ごみの減量化、資源化を進めるため、ごみ処理基本計画に基づき、適正な家庭からの一般廃棄物(燃えるごみ・燃えないごみ・資源物(空き缶他10種)・有害物(乾電池他2種))のステーション排出を指導するとともに、特に生ごみの排出量の削減啓発に努める。		平成28年度計画	ごみの減量化、資源化を進めるため、ごみ処理基本計画に基づき、適正な家庭からの一般廃棄物(燃えるごみ・燃えないごみ・資源物(空き缶他10種)・有害物(乾電池他2種))のステーション排出を指導する。特に製品プラスチックの資源化制度導入の周知を徹底するとともに、排出量の削減啓発に努める。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉				
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	<input type="text" value="その他"/>
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	資源物リサイクル推進事業	事業コード 1593
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 循環型社会の推進	3103
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	1992	終了年度	9999
	目的	適正なごみの分別を徹底するため、市の広報やホームページをはじめ、出前講座やまちづくりモニター制度による現地啓発等を行い、町内ステーションに出された資源物のリサイクル率の向上を図る。				
	概要	家庭ごみのうち、資源物として町内ステーションに排出される、古紙、トレー、プラスチック類、繊維類等の分別、排出の徹底を図り、生活系一般廃棄物における、リサイクル率の向上に努める。				
	法令根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	啓発:市 収集処理:委託				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
		総資源化量	t	目標値	3600	3600	3600	2800	2800
				実績値	3298.7	2921.0	2648.0		
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
		家庭ごみリサイクル率	%	目標値				20	20
				実績値					
		計算根拠	ST資源物(民間回収)+市民団体等集団回収資源物/STごみ排出量+市民団体等集団回収資源物		達成率(%)				
				ランク	A	A	A		
			実数値						
	リサイクル率	%	目標値	99	99	99			
			実績値	99.8	99.8	99.8			
	計算根拠	資源化量/資源物収集量		達成率(%)	100.8	100.8	100.8		
			ランク	A	A	A			
			実数値	3292.1/3298.7	2915.2/2921.0	2642.7/2648.0			
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
	事業要員	正規職員	0.1						
		臨時・嘱託							
		※所要時間							

【単位:千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	11,319	12,758	12,000			
	決算額	9,075	9,109				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ごみ減量化・資源化推進事業は循環型社会推進をする上で必須の事業。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等により、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要最低限のコストで対応している。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	ごみ有料化による制度改革も考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。		
		根拠	ごみ有料化による制度改革も考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="統合"/>
	平成27年度取組み ごみ処理基本計画に基づき、古紙、トレー、繊維類等は、資源化処理を委託し、排出された資源物のリサイクル率を維持する。	平成28年度計画 法に基づき、容器包装類の資源化に努めるととも、法的義務のない、燃えるごみに含まれているその他のプラスチック類についても資源化に取り組む。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	定置式可燃ごみ収集容器設置補助事業	事業コード 1597
------------	-------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 循環型社会の推進	3103
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	町内の固定式可燃ごみ収集容器設置への助成補助を実施し、適正なごみ集積所の設置で市内の環境美化の向上を図る。				
	概要	固定式可燃ごみ収集容器の製造または、購入に対する補助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 廃棄物容器製造または購入事業に対し、5万円を上限に補助している。		

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	対応率			%	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	100	100	100		
	計算根拠	補助件数/補助申請件数			達成率(%)	100	100	100		
					ランク	A	A	A		
				実数値	12/12	5/5	10/10			
タイプ	会計	一般会計			事業要員	正規職員	0.05			
	事業タイプ	単独事業			事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	補助費等			事業要員	※所要時間				
【単位:千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	1,000	1,000	1,000						
	決算額	250	454							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	年間数件の要望あり。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	助成補助であり市が行う必要がある	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	協働参画推進課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	各町内への補助事業	
			根拠	環境課での補助は、廃棄物容器製造または購入事業が対象となる。	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	年間数件の要望があり削減、廃止は難しい。	
			【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="受益者負担"/>	根拠	ごみ有料化による制度改革も考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>				根拠	可燃ごみステーションの統廃合

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	固定式可および移動式（折りたたみ式）燃ごみの収集容器の製造、購入に対し2分の1補助率で5万円を限度に補助する。	平成28年度計画	固定式可および移動式（折りたたみ式）燃ごみの収集容器の製造、購入に対し2分の1補助率で5万円を限度に補助する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	生ごみリサイクル市民ネットワーク事業補助金	事業コード	1600
------------	-----------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3103
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	722	
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	循環型社会の推進	
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	ごみの現状を分析するために、毎年、「家庭系燃えるごみ」の組成調査を行っているが、特に、重量比率で「生ごみ」の割合が40%以上と高い状況にある。そこで、市域の家庭生ごみ減量化、資源化の取り組みとして、「生ごみリサイクル市民ネットワーク」活動支援および「ダンボールコンポスト」の推進により、生ごみの減量化、資源化に努める。				
	概要	市内全地区に活動グループがある「生ごみリサイクル市民ネットワーク」への活動補助金の交付および「ダンボールコンポスト」の講習会開催および受講者への基材提供により家庭生ごみの減量化、資源化を図る。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託（一部）				
	内容	「生ごみリサイクル市民ネットワーク」への補助金交付および「ダンボールコンポスト」普及啓発事業の民間委託				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	市民ネットワークへ加入し、堆肥化に協力する世帯数		世帯	目標値	900	910	910		
				実績値	714	668	627		
	計算根拠			達成率(%)	79.3	73.4	68.9		
				ランク	C	C	C		
			実数値						
家庭生ごみリサイクルの取組み世帯数		世帯	目標値				2500	2700	
			実績値						
計算根拠	「生ごみリサイクル市民ネットワーク」加入世帯数+「ダンボールコンポスト」取組み世帯数(累計)		達成率(%)						
			ランク	C	C	C			
			実数値						
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	補助費等							
事業要員	正規職員	0.05							
	臨時・嘱託								
	※所要時間								

【単位:千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	1,900	1,900	2,300			
	決算額	1,900	1,900				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	家庭からの生ごみを堆肥化し、家庭菜園等での利用を図りたい市民は多く、ニーズは高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市域の家庭生ごみ堆肥化を推進するものあり、ごみの減量・資源化の一環として実施しているものである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	可燃ごみの有料化により、上記理由により補助金廃止可能となると考えられるが、まずは導入の検討が必要にある。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	ごみ有料化による制度改革も考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>		根拠	可燃ごみの有料化により、ごみの減量化・資源化は個人負担の軽減につながるため、当該補助金額は受益者負担が妥当となるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="事務改善"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	「生ごみリサイクル市民ネットワーク」会員数に応じ、EM菌活用の必要経費に対して、補助するとともに「ダンボールコンポスト」講習会の受講者に基材を提供することにより、生ごみの減量化、資源化を図る。	平成28年度計画	「生ごみリサイクル市民ネットワーク」会員数に応じ、EM菌活用の必要経費に対して、補助するとともに「ダンボールコンポスト」講習会の受講者に基材を提供することにより、生ごみの減量化、資源化を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉				
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	ごみ減量化・資源化市民啓発事業	事業コード 1604
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 循環型社会の推進	3103
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	ごみの分別や減量の目的・方法について、広く市民に啓発し、家庭から発生するごみの減量化・資源化をめざす。				
	概要	ホームページや広報等を通じて広く市民に啓発する。また、見学コースについても適時見直すなど、見学会の内容を常に検討を行い、住民のごみ減量化・資源化意識の向上を図る。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託(一部)				
内容	リサイクル施設に係る見学会案内事務をNPOに委託して実施する。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	ごみ処理・リサイクル施設見学会開催回数		回	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	6	7	10		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	ごみ処理施・リサイクル施設見学参加者数		人	目標値	270	280	290	170	170
				実績値	110	208	154		
	計算根拠	リサイクル施設・ごみ処理施設見学参加者数(夏休み親子リサイクルツアー、区長会のごみ処理施設等視察等)		達成率(%)	40.7	74.2	53.1		
				ランク	C	C	C		
			実数値	110/270	208/280	154/290			
タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.05				
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間					
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	630	260	400					
	決算額	630	260						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地球温暖化を少しでも防止するためにも「ごみ減量化・資源化市民啓発事業」は必要。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	循環型社会を構築するため、ごみの減量化・資源化は必要不可欠である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要最低限のコストで対応している。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="受益者負担"/>	根拠	ごみ有料化による制度改革も考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	可燃ごみの有料化による経済的動機付けにより、市民意識の向上が見込めると考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="事務改善"/>
	平成27年度取組み ホームページや広報紙による啓発を継続して実施するとともに、見学先となるリサイクル施設についても市民感覚、ニーズを取り入れるなどして、内容やコース設定等を工夫し、より多くの参加者が見込める見学会を企画、実施する。	平成28年度計画 親子および市民団体、区長を重点的にリサイクル施設見学会を広報し、多くの参加者が見込める見学会を企画、実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>																		
<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> <th>H27(2015)</th> <th>H28(2016)</th> </tr> <tr> <td>取組選択</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> <td>可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>未実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td></td> </tr> </table>		年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	実施状況	未実施	実施	実施	実施	
年度		H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)													
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能														
実施状況	未実施	実施	実施	実施															

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	生ごみの資源循環推進プロジェクト	事業コード 3056
------------	------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 循環型社会の推進	3103
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2012	終了年度	2015
	目的	地球温暖化問題への対応、市域におけるエネルギーの安定供給確保等を目指し、生ごみ等による再生可能エネルギーの創出や資源化による有効利用について全市的な普及促進を図る。				
	概要	小学校や保育所で発生した生ごみを、NPOに委託し収集堆肥化し、地域で有効利用するとともに、堆肥販売による自立的な事業実施を目指す。また、これらの結果や成果を踏まえ、将来本市が目指すべき再生可能エネルギーの創出方法や資源の循環利用の方向性を検討する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(全部)			
内容	事業を委託した市民団体により学校等からの生ごみを回収し、堆肥化施設にて堆肥を生産するとともに、堆肥を用いた有効活用方法を模索する。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	生ごみ回収施設数(小学校および保育所数)		箇所	目標値	4	6	8	6	
				実績値	4	5	5		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	生ごみ回収量		Kg	目標値	4800	7200	9600	7200	
				実績値	5487	9054	6943		
	計算根拠	回収量(一施設あたり:15kg/回)×8回/月×10ヶ月×施設数	達成率(%)	114	125.8	72.3			
			ランク	A	A	C			
		実数値	5487/4800	9054/7200	6943/9600				
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員				
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間	60			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	1,000	1,000	1,000					
	決算額	1,000	1,000						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	ごみの減量化・資源化を図ることは、ごみ処理費の削減となり住民福祉の向上につながる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	低炭素社会、循環型社会の構築に向けた市民の自発的・自立的行動を促すため、行政がイニシアティブを発揮する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	可燃ごみの有料化による減量化も考えられるが、それにはまず導入の検討が必要となる。		
		根拠	ごみ有料化による制度改革も考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。		
	根拠	可燃ごみを有料化すると受益者に堆肥化による減量化、資源化は浸透すると考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。			

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="終了"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text"/>
	平成27年度取組み	平成23年度途中から、学校給食の生ごみ堆肥化を検証してきたが、成分検査の結果等から、堆肥の学校給食畑への還元や販売が困難であるので、平成27年度で終了する。	平成28年度計画	

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	<不可能選択理由> <input type="text" value="一者随契等の特定の相手先への委託事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	市民団体による古紙類および空き缶の集団回収に対する奨励金事業	事業コード 3057
------------	--------------------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 循環型社会の推進	3103
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	資源の有効利用・リサイクルに対する市民意識の向上、市民主役による環境活動の促進を図るため。				
	概要	市内の団体(子ども会・町内会・PTA等)が実施する家庭からの古紙類および空き缶回収に対する補助制度(補助額 5,000円/t)を創設し、広報さばえ等により周知徹底・浸透を図り、当該活動の活性化・拡大を推進し、市民主役による紙類、空き缶の資源回収を促進する。【補助制度概要】1.対象は、古紙類(新聞紙・ダンボール・雑誌類・牛乳パック類)、空き缶とする。ただし、鯖江市外から排出された古紙類、空き缶は対象外とする。2.団体は、(1)市内の住民で組織され、営利を目的としない団体 (2)資源回収を団体自らの手で				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	奨励金の交付事務				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	「市ホームページ」や「広報さばえ」による広報活動回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	2	2		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	集団回収実施団体数		団体	目標値	3	4	5	15	15
				実績値	9	14	20		
	計算根拠	実績値/目標値		達成率(%)	300	350	400		
				ランク	A	A	A		
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			
	事業タイプ	単独事業				臨時・嘱託			
	経費区分	補助費等				※所要時間			
						60			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	973	1,196	1,100					
	決算額	973	1,196						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ごみ減量の有効な手段となる集団回収の実施を求められている。		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	一般廃棄物の減量に関し、住民の活動促進を図る事務は、市町の事務である。		
	競争性	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	福井県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>	
			事業名	紙ごみリサイクル推進事業		
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	市補助金は回収量、県補助金は実施回数に対して交付するものであり双方の事業を実施することで、相乗効果が発揮できる。		
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
			事業名			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ごみの有料化が考えられるが、未だ導入の検討の段階に至っていない。			
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	ごみ有料化による制度改革も考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。		
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ごみの有料化が考えられるが、導入の検討は、ごみ処理基本計画の策定、実施状況によってである。	

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	広報さばえ、市ホームページを手段に啓発し、取り組み団体数および実績を増大させ、ごみの減量化、資源化の実績を上げる。	平成28年度計画	広報さばえ、市ホームページを手段に啓発し、取り組み団体数および実績を安定させ、ごみの減量化、資源化の実績を維持する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	小型廃家電リサイクル事業	事業コード 3128
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 循環型社会の推進	3103
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律に基づき、小型廃家電を分別収集し、再資源化を適正に行なう事業者 に引渡すことで再資源化を促進する。				
	概要	市役所、市内各公民館、量販店等に専用の回収ボックスを設置し、市民に使用済となったデジタルカメラ、携帯電話、電卓 等を持込んでもらう。(現在は燃えないごみとして週1回ステーション回収、クリーンセンターで破碎処理後鉄・アルミのみ 回収)週1回民間(シルバ人材センター)が回収、ストックヤードへ搬入後保管する。月2回資源化事業者まで運搬し、適正 処理を行い再資源化する。				
	法令 根拠	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律				
	実施 形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	啓発、回収、再資源化処理				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		広報さばえへの掲載	回	目標値		2	2	2	2	
				実績値		2	2			
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		小型廃家電回収量	トン	目標値		2.7	4	3	3	
				実績値		2.4	2.6			
		計算 根拠	達成率 (%)		88.9	65.0				
			ランク		B	C				
	実数値			2.4/2.7	2.6/4.0					
	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0				
	【単位:千円】									
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	0	722	220						
	決算額	0	521							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	循環型社会構築のニーズは大きい	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律で行政の責務が定められて いる。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	保守管理経費は必要最低限で、また、回収業務は市職員が行っている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	回収量が増大すれば、必要経費を上回る歳入も考えられるが、現段階では条件を 満たす回収量が得られていない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	集団回収が考えられるが、必要経費の問題があり、現段階では時期尚早である。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="事務改善"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 町内説明会、市職員ステーション指導を実施して、市 民啓発を行いながら、事業を推進する。また、イベ ントでの臨時回収を行う。	平成28年度計画 町内説明会、市職員ステーション指導を実施して、市 民啓発を行いながら、事業を推進する。また、イベ ントでの臨時回収を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="その他"/>																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24(2012)</th> <th>H25(2013)</th> <th>H26(2014)</th> <th>H27(2015)</th> <th>H28(2016)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組選択</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> <td>不可能</td> </tr> <tr> <td>実施状況</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td>未実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	
年度		H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)													
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能														
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施															

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	住宅用太陽光発電システム設置補助事業	事業コード 2844
------------	--------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 地球温暖化防止対策の充実	3104
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	住宅用太陽光発電システムの設置工事に要する費用の一部を補助することにより、温室効果ガスの発生を抑制する。				
	概要	市民の新エネルギー利用設備導入を支援し、普及促進を図ることで、地球温暖化防止に向けた取り組みの推進、環境に対する市民意識の高揚を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する市民に対し、設置費用の補助を行うものである。補助額は1kw当り12,000円で、4kw48,000円が上限である。なお、国・県とのタイアップ補助で、国は1kwあたり35,000円(1kw当たりの補助対象経費が3.5万円を超えて47.5万円以下の場合)で、県は1kw当り24,000円の補助である。国・県・市と合わせ、1kw当り71,000				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 太陽光発電システム設置費の一部として、12,000円/Kwで1件当たり上限4Kw 最大48,000円を補助する。		

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	設定困難				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	補助件数			件	目標値	60	60	60	50	50
					実績値	110	117	64		
	計算根拠	補助件数(実績値)/補助件数(目標値)			達成率(%)	183	195	106		
					ランク	A	A	A		
実数値					110/60	117/60	64/60			
タイプ	会計	一般会計			事業要員		0.1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等			※所要時間					
【単位:千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	5,280	4,000	2,000						
	決算額	5,234	2,458							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民レベルでの地球温暖化防止意識は高まってきている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民への補助であり、市が行うのは妥当。	
	効率・効果	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	環境課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	太陽熱利用温水器設置補助事業	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	住宅用太陽光発電設置補助事業は、市のほか国・県の補助制度ある。市の補助条件として、国への申請および受理決定が必要であり、太陽熱利用温水器と条件が異なるため。	
			根拠	コスト削減=補助金額の削減。毎年60件前後の申請があり、申請件数は今後も同数の継続が見込まれる。	
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>		根拠	現在、国・県の補助制度あり。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	補助額(補助件数)の増加から、設置家庭が増加することで、地球温暖化防止の目的が期待できる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み 太陽光発電システムの設置者に対し、1Kwあたり10,000円、40,000円を限度として補助する。	平成28年度計画 太陽光発電システムの設置者に対し、1Kwあたり10,000円、40,000円を限度として補助する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	グリーンカーテン普及促進事業	事業コード	2949
------------	----------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 地球温暖化防止対策の充実	3104
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	家庭、事業所、学校等における夏場の省エネを推進するとともに、地球温暖化防止意識を高めるための目に見える啓発手段として、また、環境市民育成のための環境教育の一環として①「グリーンカーテンコンテスト」を実施する。また、市の取組として②市庁舎グリーンカーテンも継続する。				
	概要	グリーンカーテン普及促進事業を「エコプラザさばえ」に委託①「グリーンカーテンコンテスト」説明会参加者・応募者全員にゴーヤの苗を無料進呈し(個人2本団体10本)、家庭等でグリーンカーテンを栽培してもらう。また、グリーンカーテンの効果やエコに対する取組等を記載し生育の写真からなる「育成レポート」の提出をコンテストの応募条件とし、表彰者を決定する。②市庁舎グリーンカーテンは現行と同規模で行う。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託(一部)				
	内容	グリーンカーテンコンテスト・広報さばえ・市庁舎グリーンカーテン設置業務については、提案型市民主役事業で実施。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	「市ホームページ」や「広報さばえ」による広報活動回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	2	2		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	グリーンカーテンコンテストへの応募数		人または団体	目標値	100	100	100		
				実績値	70	81	42		
	計算根拠			達成率(%)	70	81	42		
				ランク	C	B	C		
			実数値						
グリーンカーテン取組み者数			目標値				250	250	
			実績値						
計算根拠			達成率(%)						
			ランク	C	B	C			
			実数値						
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
事業要員	正規職員								
	臨時・嘱託								
	※所要時間	100							

【単位:千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	510	550	594			
	決算額	510	550				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	夏場の省エネ対策を推進し、地球温暖化防止対策としての見える化事業。市庁舎でのグリーンカーテンは、市が率先して地球温暖化防止対策取組んでいる姿をPR。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	省エネ対策推進の一環として行政が行う。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	必要最低限の予算で事業を実施している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	環境に配慮した行動をする市民（環境市民）を育成する目的で実施する事業の一環であり、事業の性質上、参加費を徴収するのは不適當である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市民団体および市が連携して、それぞれで実施している地球温暖化防止に関するアイデアコンテストを複合的に実施することで、より多くの成果が期待できる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	「エコプラザさばえ」に、継続して、グリーンカーテン普及促進事業(グリーンカーテンコンテスト・広報さばえ)を委託し、講習会を増やし、地球温暖化防止の意識を高めていく。	平成28年度計画	「エコプラザさばえ」に、グリーンカーテン普及促進事業を委託し、事業所等および市民を対象に講習会を開催して、取り組みを推進するとともに、地球温暖化防止の意識を高めていく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能		
実施状況	未実施	実施	実施	実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	さばECO (鯖江っ子) ストップ温暖化チャレンジ事業	事業コード 3054
------------	-----------------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 地球温暖化防止対策の充実	3104
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	鯖江市地球温暖化対策地域推進計画の目標達成に向け、市、市民、事業者で構成する協議会を設置し、市域のCO2削減に向けた取り組みの具体的な推進について協議する。また、平成27年度までに25% (5500世帯) における家庭のCO2削減を目指し、家族でCO2削減に取り組むチャレンジファミリー登録制度を実施する。さらに、夏季と冬季における家庭での省エネ(節電)を推進するため、節電チャレンジ大作戦を実施する。				
	概要	<ul style="list-style-type: none"> 「さばECOチャレンジファミリー」登録制度を実施(平成24年度は1000世帯以上の登録)し、1家族1日2kgのCO2削減に挑戦・さばえ版環境家計簿『さばえECOライフブック』の作成、配布・省エネナビ、エコワットの貸し出し(CO2の見える化により省エネ意識の高揚を図る)・節電ダイエットチャレンジ大作戦(夏季、冬季の各3ヵ月)の電力使用量削減 (仮称) ストップ温暖化さばえ推進協議会の設置(学識経験者、市民代表、事業所代表、学校関係、団体代表等) 				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
内容	環境課と環境教育支援センターが窓口となり、省エネナビの貸し出し等を行い、家庭における温暖化対策の普及啓発に取り組む。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	ストップ温暖化さばえ推進会議の開催		回	目標値	3	3	3	3	3
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	省エネチャレンジファミリー登録数		世帯	目標値	1500	1500	1500	1500	1500
				実績値	413	889	1262		
	計算根拠			達成率(%)	27.5	59.3	84.1		
				ランク	C	C	B		
		実数値							
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.05			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	500	500	540					
	決算額	500	500						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	特に、夏季、冬季のエネルギー削減が求められている	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	温暖化対策地域推進計画に基づき実施する	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要最低限の予算で事業を実施している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	環境に配慮した行動をする市民（環境市民）を育成する目的で実施する事業の一環であり、事業の性質上、参加費を徴収するのは不適當である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民団体および市が連携して、それぞれで実施している地球温暖化防止に関するアイデアコンテストを複合的に実施することで、より多くの成果が期待できる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	省エネに取組む登録者数を増やすため市民団体等のネットワークを活用した広報、啓発を行う。省エネナビの貸し出しや節電コンテスト（夏期・冬期）の開催を行う。	平成28年度計画	省エネに取組む登録者数を増やすため市民団体等のネットワークを活用した広報、啓発を行う。省エネナビの貸し出しや節電コンテスト（夏期・冬期）の開催を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	可能	可能	可能	可能		
実施状況	未実施	実施	実施	実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	こどもエコクラブ活動補助事業	事業コード 1002
------------	----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 環境市民の育成	3105
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2000	終了年度	9999
	目的	小・中学生の環境活動を促進し、環境保全に対する意識・知識の向上、将来の環境市民育成を図る。				
	概要	小中学校の各クラブによる環境保全活動に対し補助金を交付。各こどもエコクラブは、活動報告会（発表会および壁新聞掲示）を実施する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金交付は市、事業実施はNPOとの協働				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	こどもエコクラブ活動報告会の開催		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	こどもエコクラブの活動支援（補助件数）※H23より1団体あたりの補助額の変更（2万円→10万円）		件	目標値	8	9	10	10	10
				実績値	7	8	9		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	こどもエコクラブ登録数		クラブ	目標値	45	45	50		
				実績値	18	20	25		
	計算根拠	こどもエコクラブ登録数		達成率(%)	40	44.4	50		
				ランク	C	C	C		
				実数値					
	こどもエコクラブ活動校数		校	目標値				10	12
				実績値					
計算根拠	こどもエコクラブ取組み学校数		達成率(%)						
			ランク	C	C	C			
			実数値						

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

事業要員	正規職員	0.05
	臨時・嘱託	
	※所要時間	

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	500	600	600			
	決算額	400	500				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	小・中学生による早い時期からの環境保全への取り組みは、一生涯の環境教育・学習を定着させるために必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	次世代への環境に関する意識付けという観点から非常に重要かつ必要である。また、市、環境まちづくり委員会、民間団体等との密接な連携が必要であるため、市がパイプ役になる必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	1クラブ年間2万円を基準に支援しているが、登録会員を増加させるためには経費削減しない必要がある。		
		根拠	児童・生徒に対する環境教育の一環として実施しているものであり、クラブ会費徴収等による財源確保は不適當である。		
		根拠	市がエコクラブと環境NPOや地域団体との橋渡しをすることにより、成果の向上が期待できる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="事務改善"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	市内小中学校での環境保全活動を推進するために、子どもエコクラブ活動補助金を交付して、活動を支援する。	平成28年度計画	市内小中学校での環境保全活動を推進するために、子どもエコクラブ活動補助金を交付して、活動を支援する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	環境活動表彰事業	事業コード 1003
------------	----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 環境市民の育成	3105
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2000	終了年度	9999
	目的	市民や市民団体の環境保全に関する取り組みを促進し、本市における環境活動の活性化を図る。				
	概要	「環境まちづくり活動」を積極的に実践している個人または団体を市民目線・市民主役により発掘し、優れた活動を顕彰するとともに、活動事例を広く市民に紹介することで、市における環境活動の活性化を図る。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 次年度の環境フェア開催時に表彰する。		

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		環境まちづくり大賞のチラシ配布	枚	目標値	300	300	300	300	300	
				実績値	260	250	250			
		環境まちづくり大賞の啓発(広報さばえ)	回	目標値	1	1	1	1	1	
				実績値	1	1	1			
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		環境まちづくり大賞応募者数	人または団体	目標値	10	10	10	10	10	
				実績値	8	12	13			
	計算根拠	環境まちづくり大賞への応募者数	達成率(%)	80	120	130				
			ランク	B	A	A				
			実数値	8/10	12/10	13/10				
	会計	一般会計	事業委員	正規職員	0.05					
	事業タイプ	単独事業	事業委員	臨時・嘱託						
	経費区分	補助費等	事業委員	※所要時間						
	【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	160	170	216						
	決算額	160	170							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	応募団体の中から、表彰団体を選考しており、減少しているものの応募者はあ る。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	表彰制度であり、広く周知するためにも必要である。	
	効率・効果	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競争している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	賞金額の減額を既に行っており、これ以上削減の余地はない。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	環境教育の一環として行っているものであり、当該事業での財源確保は現状では 無理である。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	青年層およびシルバー層に周知することにより応募者の増加が見込める。

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	「エコプラザさばえ」に事業を委託し、NPO等のネットワークを活用して、環境活動を実施している個人や団体の情報を入手し、環境活動の活性化を図る。	平成28年度計画	「エコプラザさばえ」に事業を委託し、NPO等のネットワークを活用して、環境活動を実施している個人や団体の情報を入手し、環境活動の活性化を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	可能	可能	可能	可能	不可能		
実施状況	実施	実施	実施	実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	環境活動団体補助事業	事業コード 1005
------------	------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 環境市民の育成	3105
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2000	終了年度	9999
	目的	環境まちづくり活動の活性化および環境市民の育成を図る。				
	概要	活動助成補助金を交付する。また、環境フェア、環境教育支援センターなどで、環境啓蒙活動の協力を依頼する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	環境活動を実施している非営利環境団体へ、補助率2/3で、10万円を限度として補助する。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	補助件数		件	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	6	4	3		
	計算根拠	補助件数(実績値)/補助件数(目標値)		達成率(%)	120	80	60		
				ランク	A	B	C		
実数値				6/5	4/5	3/5			
タイプ	会計	一般会計		事業要員		0.1			
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等		※所要時間					
事業費	【単位:千円】								
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	600	600	600					
決算額	399	283							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	これまでの取組みにより個人の環境保全意識は高まっている。これら個人をNPOとして組織化するための初期経費を支援するため、そのニーズは十分ある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	NPO等の組織化・育成という観点から、行政がその活動を支援する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	地球温暖化問題等、地域団体の環境に関する意識も高まってきており、継続的にニーズがある。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	環境教育の一環として行っているものであり、当該事業での財源確保は現状では無理である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	青年層の環境活動や高齢者の環境活動の誘発になる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】 <input type="text" value="事務改善"/>
	平成27年度取組み 環境活動団体に10万円を限度に補助する。なお、「まち美化の推進」を対象に含め、支援体系を整理する。	平成28年度計画 環境活動団体に新規事業の取組みを奨励するとともに地域の環境保全や環境教育などを行う環境活動団体に10万円を限度に補助する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	循環型社会を目指すものであるため。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	循環型社会を構築するため、市民啓発を市主導により実施すべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	環境教育の一つとして捉え、市民団体である「鯖江市連合婦人会」に委託する。		
		根拠	環境教育の一環として実施しているものであり、財源確保は困難である。		
		根拠	市民主役事業として、「鯖江市連合婦人会」に委託することで成果の向上が望め る。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	市民団体である、「鯖江市連合婦人会」にこの事業を委託する。	平成28年度計画	市民団体である、「鯖江市連合婦人会」にこの事業を委託する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H24(2012) H25(2013) H26(2014) H27(2015) H28(2016)	
取組選択	可能 可能 可能 可能 可能	
実施状況	実施 実施 実施 実施	

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	道路環境美化(道路里親制度)事業	事業コード	2501
------------	------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3105
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	市民の身近な公共物である道路の維持管理は、市の施策だけでは充分に行き届かず、雑草やごみなどにより道路環境の悪化につながることもあるため、近隣に居住する市民団体等と協働しながら道路の環境美化および適正な維持管理を実施する。				
	概要	里親(区長、集落の団体等)と市とが合意書を交わし、道路を管理してもらう制度で道路環境の美化を図る。【里親の役割】 ①空缶、吸殻等の散乱ごみの回収 ②植樹柵の除草・水やり ③情報提供(道路の破損等) ④花苗の植栽等【市の役割】 ①市民総合賠償保険の加入 ②里親名を記した表示板の設置 ③花苗・肥料購入費等の一部助成				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報誌等による周知回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	2			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	里親の団体数		団体	目標値	21	22	23		
				実績値	30	33	34		
	計算根拠	市と合意書を取り交わし、協働で道路の環境美化に取り組んだ里親の団体数。			達成率(%)	142.9	150.0	147.8	
				ランク	A	A	A		
			実数値	30/21	33/22				
新規里親登録の申出に対する養子縁組の達成率		%	目標値				100	100	
			実績値						
計算根拠				達成率(%)					
			ランク	A	A	A			
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託	0			
	経費区分	物件費			※所要時間				

【単位:千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	1,100	1,435	900			
	決算額	807	726				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	集落内にある県道、市道沿線をきれいにしたいという気持ちが、市民の方から挙 がっている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	道路の清掃美化業務は行政が実施すべき事業であるが、一部事業の実施に当たっ て、地域の方々の協働・参画活動の一環として実施している。	
	競争性	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	県道「道守」活動事業	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	主旨、目的等は同様であるが、市道、県道と所管が別れているため。	
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	里親となっている地域団体への謝礼として花・肥料等の購入費用の一部のみを支 援しており、事業の実施計画および実施内容等はあくまで里親のボランティア意 識によるものである。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	本来、市がすべき道路の環境美化業務を市民との協働で実施する事業であり補助 制度はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民に対する事業の目的および意義の普及啓発活動を推進し、里親となる地域団 体の数の増加を図る。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="事務改善"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	市民に対する事業の目的および意義の普及啓発活動を推進し、里親となる地域団体の数の増加を図るととも に、併せて里親の積極的な活動を促す。		平成28年度計画 市民に対する事業の目的および意義の普及啓発活動を推進し、里親となる地域団体の数の増加を図るととも に、併せて里親の積極的な活動を促す。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>				
年度	H24(2012)		H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
取組選択	可能		可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	河川環境美化(河川里親制度)事業	事業コード 2503
------------	------------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 環境市民の育成	3105
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	土木課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	市民の身近な公共物である河川(水路)の維持管理は、市の施策だけでは充分に行き届かず、雑草やごみなどにより河川環境の悪化につながることもあるため、近隣に居住する市民と協働しながら河川(水路)の環境美化および適正な維持管理を実施する。				
	概要	里親(区長、集落の団体等)と市とが合意書を交わし、河川(水路)を管理してもらう制度で河川(水路)環境の美化を図る。【里親の役割】①河川敷等の空缶・吸殻等の散乱ゴミの回収 ②堤防の除草・水やり ③情報提供(堤防の破損等) ④花苗の植栽等【市の役割】①市民総合賠償補償保険の加入 ②花苗・肥料購入費等の一部助成				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	補助金等交付			
	内容					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報誌等による周知回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	2	2		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	里親の団体数		団体	目標値	3	4	5		
				実績値	2	2	2		
	計算 根拠	市と合意書を取り交わし、協働で河川の環境美化に取り組んだ里親の団体数。		達成率 (%)	66.7	50.0	40		
				ランク	C	C	C		
			実数値	2/3	2/4	2/5			
新規里親登録の申出に対する養子縁組の達成率		%	目標値				100	100	
			実績値						
計算 根拠			達成率 (%)						
			ランク	C	C	C			
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間				

【単位:千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	100	100	50			
	決算額	0	0				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	集落に隣接する河川（水路）をきれいにしたいという気持ちが、市民の方から挙 がっている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	河川（水路）の清掃美化業務は行政が実施すべき事業であるが、一部事業の実施 に当たって、地域の方々の協働・参画活動の一環として実施している。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	一級河川「川守」推進事業	
			根拠	主旨・目的は同様であるが、市道、県道と所管が分かれているため。	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	里親となっている地域団体への謝礼として花・肥料等の購入費用の一部のみを支 援しており、事業の実施計画および実施内容等はあくまで里親のボランティア意 識によるものである。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	本来、市がすべき河川（水路）の環境美化業務を市民との協働で実施する事業で あり補助制度はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民に対する事業の目的および意義の普及啓発活動を推進し、里親となる地域団 体の数の増加を図る。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="事務改善"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	市民に対する事業の目的および意義の普及啓発活動を推進し、里親となる地域団体の数の増加を図るととも に、併せて里親の積極的な活動を促す。	平成28年度計画	市民に対する事業の目的および意義の普及啓発活動を推進し、里親となる地域団体の数の増加を図るととも に、併せて里親の積極的な活動を促す。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>				
年度	H24(2012)		H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
取組選択	可能		可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	「どんぐりからの森づくり」推進事業	事業コード 2921
------------	-------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	属性 環境	基本施策 人と生きものが共生する環境社会を構築する	実施施策 環境市民の育成	3105
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 自然・地球環境		722

PLAN(計画)	部署名	環境課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	市民団体の「越の郷地球環境会議」が主体となり、鯖江市内12の全小学校の3年生がどんぐり拾いを行い、4年生でポット苗を作り、6年生での植樹することで森づくりからの環境保全の重要性を認識してもらい「どんぐりからの森づくり」事業を平成24年度も継続し、市民協働による地球温暖化防止のための森づくりを展開していく。また、一般市民を対象とした森づくりからの環境保全の重要性を啓発するための国際フォーラムを開催する。				
	概要	潜在自然植生の育成管理、植樹事業として、小学校の苗づくり支援、圃場整備(王山農園・片上圃場(もりもりファーム)をするとともに、一般市民対象の森づくりシンポジウムや小学生による植樹祭などを開催し、森づくりによる地球環境保全の必要性を呼びかける。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託(全部)				
内容	児童や市民対象の森づくり活動や植樹祭の企画・運営					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	市広報やホームページによる広報活動		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	1	2		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	参加人数		人	目標値	700	700	700	700	700
				実績値	1300	950	897		
	計算根拠			達成率(%)	185.7	135.7	128.1		
				ランク	A	A	A		
		実数値							
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			
	事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	物件費		事業要員		※所要時間 100			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	5,517	1,000	800					
	決算額	5,517	800						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	森づくりによる豊かな自然環境の保全を望んでいる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	環境市民条例第11条で市は、環境教育および環境学習を体系化するとともに、その推進に努めなければならないと規定されている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要最低限の予算で事業を実施している。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	環境に配慮した行動をする市民（環境市民）を育成する目的で実施する事業の一環であり、事業の性質上、参加費を徴収するのは不適當である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民団体および市が連携して、それぞれで実施している地球温暖化防止に関する事業を複合的に実施することで、より多くの成果が期待できる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="事務改善"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	市民に事業を周知するために市民植樹祭を実施すると共に、市内小学校児童を対象にした植樹を継続する。同時に、資金面など、民間企業等の協力を得て実施出来ないか検討する。	平成28年度計画	市民に事業を周知するために市民植樹祭を実施すると共に、市内小学校児童を対象にした植樹を継続する。同時に、資金面など、民間企業等の協力を得て実施出来ないか検討する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 <input type="text" value="一者随契等の特定の相手先への委託事業のため"/>
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			